



平成 24 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 岡藤ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 松 井 政 彦
(J A S D A Q ・ コード 8 7 0 5)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取 締 役 中 村 元 治
電 話 0 3 - 5 5 4 3 - 8 7 0 5

特別利益、特別損失の計上に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期において、下記の通り、特別利益および特別損失が発生および計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

・ 役員退職慰労引当金戻入額

当社および一部の連結子会社は、平成 24 年 2 月 10 日開催の各社取締役会において、取締役に対する従来の退職慰労金制度の廃止を決議いたしました。また、当第 3 四半期連結会計期間末までに積み立てられた取締役に対する退職慰労金受給権を全て放棄することを併せて決議しております。

これに伴い、取締役に対する「役員退職慰労引当金」225 百万円については、当第 4 四半期連結会計期間において、全額を「役員退職慰労引当金戻入額」として特別利益に計上する見込みであります。

2. 特別損失の計上

① 貸倒引当金繰入額（連結）

当第 3 四半期連結会計期間におきまして、投融资先の財政状態および担保評価を厳格に精査した結果、財務の健全性の観点から、貸倒引当金繰入額 43 百万円を計上しております。

② 退職給付改定損（連結）

当第 3 四半期連結会計期間におきまして、当社グループにおける一部の国内連結子会社において退職給付制度の一部を確定拠出年金制度に移行したことに伴い、退職給付改定損 117 百万円を計上しております。

③ 減損損失（連結）

当第 3 四半期連結会計期間におきまして、来期に予定されている当社の国内連結子会社における商品先物取引システムの変更等に伴い、現行のシステムの簿価全額を減損処理し、減損損失 147 百万円を計上しております。

④ 関係会社株式評価損（個別）

当社の連結子会社の株式について、直近の経営成績等を踏まえて、関係会社株式評価損 8,732 百万円（当第 3 四半期連結会計期間末での評価であるため、当期末においては変動する可能性がございます。）を特別損失として計上する見込みであります。

なお、この関係会社株式評価損が、連結業績に与える影響はございません。

3. 業績への影響

上記の特別利益および特別損失は、本日（平成 24 年 2 月 10 日）別途公表しております「平成 24 年 3 月期通期（連結・個別）業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。

以 上